

国際シンポジウム

障害児教育・インクルーシブ教育の 国際比較研究——ロシア、ドイツ、モンゴル、ベトナム & 学術講演会



2012 International Symposium on the Comparative Study of
Inclusive Education and Special Needs Education (ISIESNE)
December 1-2, 2012, Kyoto JAPAN

両日参加費無料

第1日 シンポジウム 12月1日(土)

席数に限りがございますので、事前にお申し込みください。先着順受付。

開会: 12:30~16:45 (開場12:00~)

日本語・英語の同時通訳付き

会場: キャンパスプラザ京都 第4講義室

シンポジスト

ロシア 国立矯正教育研究所・教授

エレナ・ゴンチャロヴァ (Elena Goncharova)

モンゴル モンゴル師範大学教育方法学科・学科長

オドゲレル・ダンデイ (Odgerel Dandii)

ドイツ ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン難聴教育講座・教授

アンネッテ・レオンハルト (Annette Leonhardt)

ベトナム ベトナム教育科学院・副院長、ハノイ師範大学障害児教育訓練センター長

グエン・ティ・ホアン・イエン (Nguyen Thi Hoang Yen)

司会・基調報告 / 研究代表者・立命館大学産業社会学部准教授
黒田 学

指定討論者 / 立命館大学産業社会学部教授
荒木 穂積

第2日 学術講演会 12月2日(日)

資料準備の都合がありますので、事前にお申し込みください。

開会: 13:30~16:30 (開場13:00~)

日本語・ロシア語の逐次通訳付き

会場: 立命館大学 衣笠キャンパス・創思館1階 カンファレンス・ルーム

テーマ 「ロシアにおける障害児教育の発展とヴィゴツキー理論のはたしてきた役割」

講演者

国立矯正教育研究所・教授

エレナ・ゴンチャロヴァ (Elena Goncharova)

会場MAPは裏面へ

本企画は、日本学術振興会 (JSPS) 科学研究費補助金基盤研究 (A) (課題番号23252010) 「特別なニーズをもつ子どもへの教育・社会開発に関する比較研究」 (研究代表者・黒田 学、JSPS KAKENHI Grant Number 23252010) の助成を受けています。

お問い合わせ

立命館大学産業社会学部・国際シンポジウム事務局 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学 修学館222号室
FAX番号: 075 (466) 3348 E-mail: hnv11163@gst.ritsumeiji.ac.jp

科研費
KAKENHI

開催趣旨

本シンポジウムは、「障害児教育・インクルーシブ教育の国際比較研究—ロシア、ドイツ、モンゴル、ベトナム—」をテーマに、各国の障害児教育およびインクルーシブ教育の実態と系譜を紹介し、障害のある子どもの就学率向上や特別なニーズに基づいた教育実現のための課題を検討します。1994年のユネスコ・サラマンカ宣言以来、インクルーシブ教育の推進が国際的な課題となり、2006年の国連・障害者権利条約に引き継がれています。障害児教育・インクルーシブ教育の展開には、固有の様々な課題が存在することを考えあいます。あわせて「東西冷戦」終結以後の体制転換、国際社会の変動にも注目します。

また、学術講演会においては、ロシアのエレーナ・ゴンチャロヴァ教授をお招きし、「ロシアにおける障害児教育の発展とヴィゴツキー理論のはたしてきた役割」について論じて頂きます。

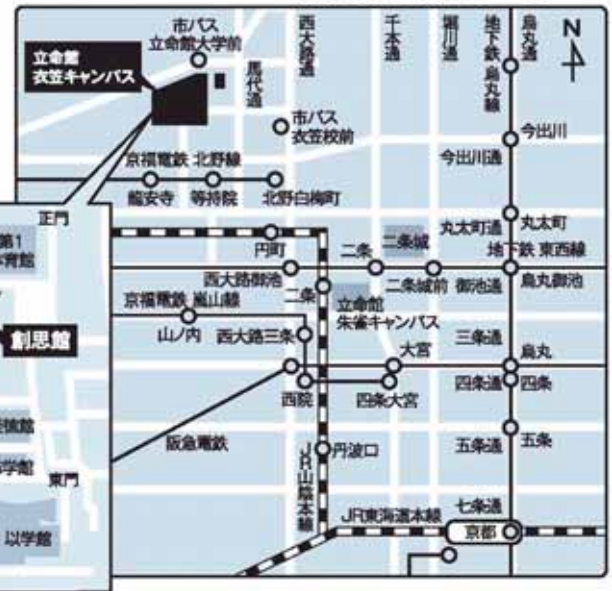
■1日 シンポジウム 12月1日(土)

開会:12:30~16:45 (開場12:00~)
会場:キャンパスプラザ京都 第4講義室



■2日 学術講演会 12月2日(日)

開会:13:30~16:30 (開場13:00~)
会場:立命館大学 衣笠キャンパス・創思館1階カンファレンス・ルーム



参加申込

FAX番号かE-mailアドレスまでお申し込みください。

FAX番号:075-466-3348

E-mail: hnv11163@gst.ritsumei.ac.jp

本企画について以下のように参加を申し込みます (いずれかに○)。

A 国際シンポ(12/1)・学術講演会(12/2)ともに参加 **B** 国際シンポ(12/1)のみ参加 **C** 学術講演会(12/2)のみ参加

ふりがな	年齢	歳
お名前	性別(男・女)	
所属 <small>勤務先または通学先</small>	ご職業	
住所	いずれかに○(自宅・勤務先)	
電話番号 ()	いずれかに○(勤務先・携帯電話)	
Eメールアドレス		